校区社会福祉協議会事業の共同募金の使いみち

（令和5年度事業：西区版）

この資料は、令和4年度にお寄せいただいた共同募金の配分金を活用して、福岡市内の校区社会福祉協議会が令和5年度に実施した事業で、イチオシの事業をまとめたものです。

赤い羽根共同募金

福岡県共同募金福岡市支会

この資料は、

（１）　共同募金の配分金を活用して実施された事業を紹介しています。

（２）　福岡市西区内で校区社会福祉協議会が設立されている校区を掲載しています。

校　区	イチオシ事業名称	頁
愛　宕	ふれあい会食会	1
姪　浜	高齢者ふれあいの集い	2
内　浜	福祉のつどい	3
能　古	ふれあいコンサート	4
下　山　門	地域ボランティア講座	5
西　陵	子ども食堂	6
城　原	三世代交流餅つき大会	7
石　丸	配食事業（赤飯づくり）	8
福　重	校区福祉座談会	9
壱　岐	福祉餅つき大会	10
壱　岐　南	ふら～っとカフェ壱岐南	11
壱　岐　東	子どもリーダーの施設見学	12
金　武	ほうけんぎょう	13
玄　洋	敬老会	14
今　宿	餅つき＆配布事業	15
今　津	今津校区納涼夏祭り	16
周　船　寺	世代間交流　居場所づくり	17
元　岡	高齢者支援事業	18
北　崎	ふれあい配食事業（もち配布）	19
玄　界	ふれあい清掃	20
小　呂	子どもと高齢者のグラウンドゴルフ大会	21
愛　宕　浜	ふれあいカフェ	22
姪　北	配食事業	23
西　都	ひとり暮らし高齢者会食会	24

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】愛宕校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあい会食会

- 開催日：令和6年3月5日(火)
- 参加人数：54名
- 開催場所：愛宕公民館

1　こんな活動をしています

以前は年に一度開催していた「ふれあい会食会」。コロナ禍を乗り越えて、5年ぶりに地域の皆さまをお招きすることができました。野菜いっぱいのポークカレーは、おかわりする方もおられ、皆さん久しぶりに会って話しに花が咲きました。

2　工夫していること

公民館まで遠くて歩いて行けない方々のために二カ所で開催しました。愛宕公民館には32名、愛宕六町内集会所には21名の方においでいただきました。

3　大事にしていること

地域の方々との交流を再活性させるきっかけとなるよう、ビデオ鑑賞や、ピアノ伴奏で唄ったり、輪投げをしたり…少しでも声を出して笑ったりお話ししたりしていただけることが大事です。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】姪浜校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

高齢者ふれあいの集い

● 開催日：①令和5年6月23日(金)／②令和6年2月22日(金)

● 参加人数：①58名／②60名 ● 開催場所：姪浜公民館

1　こんな活動をしています

70歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、みんなで集まることができる行事を企画しています。6月は三線と沖縄民謡の披露をしていただき、2月は「姪浜の歴史と変遷」のビデオを鑑賞をしました。

2　工夫していること

高齢者が一人で家に閉じこもらないよう、民生委員の方々に声かけをしていただき、多くの参加者が楽しめるイベントにしています。

またイベント内容に関しては、社協委員が高齢者からのアンケートをもとに企画しています。

3　大事にしていること

イベントは常に参加型にして、楽しむ中で友だちができ、気楽に挨拶が交わせるよう心がけています。集いをきっかけに、孤独にならないよう、知り合った友だちや民生委員・老人会委員・近所の方々と会話ができることを願っています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】内浜校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

福祉のつどい

- 開催日：令和6年2月10日(土)
- 参加人数：200名
- 開催場所：内浜公民館

1　こんな活動をしています

身近な公民館で誰もが気軽に楽しめる催しとして「福祉のつどい」を開催しています。マジックショー、フルート演奏、変ショーの盛りだくさんの内容で200名を越える参加者となり、立ち見が出るまでの大盛況となりました。

2　工夫していること

毎年開催しているため、内容が重ならないよう、様々なジャンルのプログラムを役員で検討しました。変面ショーはなかなか見る機会がないため、大勢の方に来ていただけるよう自治協だよりに載せたり、町内掲示板に目立つポスターを貼るなど、広報に力を入れました。

3　大事にしていること

老若男女、誰もが楽しかった！来てよかった！と思っていただけること。

会場が笑顔であふれ、幸せのつどいとなること。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】能古校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいコンサート

1　こんな活動をしています

毎年、人と人との交流やボランティアに関する講座を継続して開催してきました。今回はVocal Unit『foo』加藤 浩氏・大島みゆき氏のお二人をお迎えし、地域の皆さんの心が温まる引き語りの音楽とお話を楽しむ時間を設けました。

2　工夫していること

新型コロナウイルス感染予防には特に注意を払ってきました。少しずつ人と人との交流ができるようになってきたので、制約や不安によるコロナ疲れのストレスを癒してもらい、心から元気になってもらおうと企画しました。

- 開催日：令和6年2月22日(木)
- 参加人数：25名
- 開催場所：能古公民館

3　大事にしていること

人と人とのつながりは能古島の魅力ですが、長い自粛期間を経てご無沙汰になっている方もいらっしゃいます。ホッとできる内容のふれあう事業で少しずつ同じ時間を共有し、これからの地域の活力を取り戻していきたいと願っています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】下山門校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

地域ボランティア講座

●開催日：令和6年3月6日(水)

●参加人数：35名 ● 開催場所：下山門公民館およびその周辺

1　こんな活動をしています

災害時などのいざという時のために、地域にある福祉事業所の協力のもと、車いすの操作の仕方や視覚障がい者の誘導及び杖を使った方の介助の仕方を学びました。

2　工夫していること

下山門校区は高齢者が多く、ボランティアの方も高齢になってきています。そこで、地域の福祉事業所やいきいきセンター(地域包括支援センター)も巻き込んで実施しました。

3　大事にしていること

社会福祉協議会役員や民生委員などの地域の役員以外にも、たくさんの方に参加していただけるように声かけを行いました。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】西陵校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

子ども食堂

- 開催日：毎月第3土曜　10:00から
- 参加人数：子ども約20名ボランティア約12名
- 開催場所：西陵公民館

1　こんな活動をしています

子どもたちとボランティアが一緒に料理を作ってみんなで食べ、みんなで片づける子ども食堂をしています。料理だけではなく、楽器の演奏や読み聞かせなど、参加者が得意なことを活かして楽しいひと時を過ごしています。

2　工夫していること

次回のメニューを子どもたちと考えたり、6年生には米研ぎや味付けをしてもらったり、子どもたちも参加します。お誕生月の人はピアノ伴奏による「ハッピーバースデー」の歌で皆でお祝いします。

3　大事にしていること

校区内で共働きの子育て世帯が増え、親が忙しくても子どもたちが自分で食事の準備ができるように、生活力を身につける機会が必要だと思っています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】城原校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

三世代交流餅つき大会

- 開催日：令和5年12月24日(日)
- 参加人数：300名
- 開催場所：城原小学校

1　こんな活動をしています

三世代の交流を目的としもちつきと昔遊びを行いました。ついた餅はぜんざいやきなこ餅にして美味しく味わい、こままわし、竹とんぼ、メンコなどの遊びで盛り上がりました。

2　工夫していること

子どもにも参加してもらえるよう昔遊びを一緒に行いました。高齢者が子どもに遊び方を教える場面もあり、遊びを通じて自然と交流を図ることができました。

3　大事にしていること

参加者だけではなく、主催者側のスタッフも楽しめるような事業にしたいと企画しました。新型コロナウィルス感染症の行動制限等が緩和され、久々の交流事業となり、全員が楽しめる内容になりました。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】石丸校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

配食事業（赤飯づくり）

- 開催日：令和6年1月7日(日)
- 参加人数：20名
- 開催場所：石丸公民館

1　こんな活動をしています

以前はお餅を配っていましたが、喉に詰まらせる心配があるため餅配りは中止し、代わりに今回は赤飯を300食作り、民生委員の協力を得て配布しました。

2　工夫していること

校区の高齢化は進んでいて、一人暮らしの高齢者も増えています。民生委員から、声掛けするにも手土産があれば会話も弾み、近況も聞きやすいと、手作りの赤飯を持って訪問し大変喜ばれています。

3　大事にしていること

見守り、事故への対応も兼ねており、民生委員が赤飯を配っている時に自宅で転倒して動けなかった高齢者を助けることができた事案がありました。よかった！

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】福重校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

校区福祉座談会

1　こんな活動をしています

自治会長や民生委員、ボランティアが集まり、日ごろの見守り活動について定期的に話し合っています。2月に行われた座談会では、地域にある福祉事業所の方も参加し、介護保険や福祉施設について学びました。

2　工夫していること

校区内の身近にある福祉事業所の方と日ごろからつながりを持つことで、見守り活動で困ったときに相談できるようにしています。今回の座談会で福祉事業所や介護保険について理解を深めることができました。

- 開催日：令和6年2月19日(月)
- 参加人数：37名
- 開催場所：福重公民館

3　大事にしていること

自治会、老人会、民生委員、校区社協等の地域活動者が集まり、情報共有できる場を設けるようにしています。見守り活動など地域活動の困りごとや見守り対象者について各町内で情報共有しています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】壱岐校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

福祉餅つき大会

- 開催日：令和5年12月17日(日)
- 参加人数：200名
- 開催場所：壱岐公民館

1　こんな活動をしています

餅つき体験を通して、子どもから高齢者まで多世代の交流が図れ、地域住民が楽しみにしている一大交流イベントの一つです。

2　工夫していること

校区社会福祉協議会の主催事業として、自治協議会や公民館、地域の医療・福祉事業所ネットワークも含めた校区協力団体が連携して開催しています。

3　大事にしていること

日本の年末年始の恒例行事である餅つきを通して、世代に関係なく、地域住民が交流でき、笑顔あふれる1日が過ごせる機会にしたいと思っています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】壱岐南校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふら～っとカフェ壱岐南

●開催日：毎月第1日曜

●参加人数：約100人　●開催場所：マナハウス、リハモール福岡

1　こんな活動をしています

誰もが「ふら～っと」集まれる場を作ることを目的に、地域のボランティア、介護事業所、ＮＰＯ、商店街の協力を得て、カフェ、マッサージや野菜の産直市、飲食物の販売などを行うカフェを開催しています。

2　工夫していること

介護事業所が送迎車を運行し、移動が難しい高齢者も参加しやすくしています。また来場者の検温、消毒を行うなど、皆が安心して参加できるよう、基本的な感染対策を徹底しています。

3　大事にしていること

「人と人とのつながり」です。高齢者がカフェを通じて仲良くなり、誘い合って参加する、欠席の時は気にかけるなど、参加者同士での見守りも行われるようになりました。今後も参加者、スタッフ双方つながりを大事にしていきたいと思います。

令和6年4月1日現在のものです。　copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】壱岐東校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

子どもリーダーの施設見学

● 開催日：令和6年1月21日(日)　● 参加人数：15名

● 開催場所：櫛田神社(川端)・水鏡天満宮(天神)・橋本八幡宮(橋本)

1　こんな活動をしています

今年は1月に開催したため、三社詣りを企画しました。

三社を詣った経験はないかと思っていましたが、家族で行っている子どもも多く、昔からの風習が大切にされていて嬉しくなりました。

2　工夫していること

◎　移動には公共機関を使います。家庭では自家用車での移動が多いので、集団の中でのマナーを実際に経験するようにしています。

◎　一緒にお昼ご飯を食べます。ワイワイガヤガヤしながらも他のお客さんに迷惑をかけないように。見ているとグループの誰かが周辺の視線を察知して注意しています。

3　大事にしていること

◎　楽しみながら、いろんなg体験をする。

◎　出発前に注意事項を話して、後は見守り中心。

◎　私たち大人が楽しむことで子ども達がのびのびできると思っています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【金武校区】金武校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ほうけんぎょう

- 開催日：令和6年1月6日(土)
- 参加人数：40名
- 開催場所：かなたけの里公園

1　こんな活動をしています

金武校区では、伝統行事の大切さを伝えていくため、「ほうけんぎょう」（組み上げた竹のやぐらに火をつけ、その火でしめ縄や餅を焼いて、無病息災を祈る行事）を地域の皆さまと一緒に実施しています。

2　工夫していること

高齢者と児童との交流だけでなく、地域の福祉事業所で働く外国人の介護実習性も参加して、やぐらに点火を行い、鎮火まで皆で見守りました。日本ならではの文化を体験してもらう貴重な機会になっています。

3　大事にしていること

子どもたちも大人を手伝いながら一緒にやぐら立てを行い、地域の伝統行事を次の世代につないでいくことを大事にしています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】玄洋校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

敬　老　会

1　こんな活動をしています

高齢者福祉事業の敬老事業として、校区在住高齢者に社会福祉協議会と自治協議会が共催して「お祝いの言葉」と「紅白饅頭等のお祝い品」を配布しています。

- 開催日：令和5年9月15日(金)
- 参加人数：約850名
- 開催場所：町内集会所等

2　工夫していること

玄洋小学校児童に寄せ書きを作成して頂き、各町内会で行う敬老会会場と公民館に掲示しています。

3　大事にしていること

小学生の思いやりのある寄せ書きを敬老会会場（町内集会所等）に掲示をしておくことで、参加者の笑顔が見えます。

会場に来れない人には、民生委員や町内会で見守りを兼ねてお祝いの言葉とお祝い品等を届けています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】今宿校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

餅つき＆配布事業

1　こんな活動をしています

玄洋中学校の生徒30名及び地域ボランティアの合計50名が参加し、餅つきをしました。ついた餅は80歳以上の高齢者244世帯約300名に、民生委員から届けていただきました。

- 開催日：令和5年12月24日(日)
- 参加人数：50名
- 開催場所：今宿公民館

2　工夫していること

世代間交流の一環として、今宿小学校の5・6年生に手紙を書いてもらい、餅と一緒に届けました。

3　大事にしていること

学校との連携を大事にするため、お礼をかねて挨拶に行き、高齢者からの笑ましい返事を、手紙を書いた本人に渡してもらっています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　　【西区】今津福祉村

共同募金助成事業

今津校区納涼夏祭り

- 開催日：令和5年8月19日(土)
- 参加人数：1,000名
- 開催場所：今津小学校

1　こんな活動をしています

令和元年度まで今津福祉村で開催していた盆踊り大会。コロナ禍後、令和5年度から新たに「今津校区」全体での開催となりました。校区のいろいろな団体が協力し合って開催しています。

2　工夫していること

今津にある施設が「福祉村施設部会」として出店しています。青龍太鼓の演奏・町内ごとの盆踊り・今津音頭・出店・抽選など、たくさんの人が楽しめるように工夫しています。

3　大事にしていること

町内ごとの盆踊り・福祉村施設部会の出店・自治協議会の協力など、この地域だからこそできるふれあいを大切にしています。新しい住民も増加しているので、たくさんの方がお互いに交流できたらと思います。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】周船寺校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

世代間交流　居場所づくり

1　こんな活動をしています

●開催日：令和5年5月27日(土)、10月29日(土)、
令和6年3月23日(土)

●参加人数：129名、84名、121名 ● 開催場所：周船寺公民館

子どもから高齢者まで参加できる『きてみんしゃい！「お茶の間カフェ」に』（地域カフェ）を開催しています。令和5年度は、マリンバの演奏をしていただいたり、公民館サークルの発表などを企画したりしました。

2　工夫していること

自治協や他団体、地域の高校（数名のボランティア）にも協力いただき開催しています。誰もが居心地良く、くつろげる空間（テーブルに花を飾る、BGMを流す、ゲームコーナー、乳幼児コーナーを設ける）づくり。
気軽にいただける、お抹茶の提供。

3　大事にしていること

年代、性別などを問わず、地域住民同士が交流してつながる場になること。
参加者への声かけ。お一人で参加された方や、初めて参加された方も安心して過ごすことができる居場所であること。
スタッフも一緒に楽しむこと。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】元岡校区社会福祉協議会

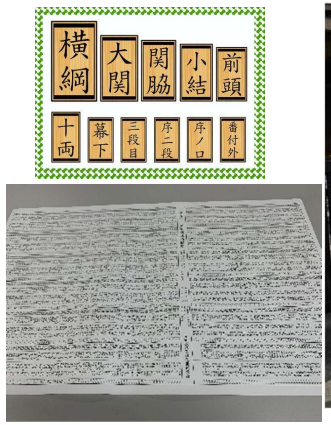
共同募金助成事業

高齢者支援事業

- 開催日：令和5年9月～11月
- 参加人数：1,351名
- 開催場所：各町内

1　こんな活動をしています

①各町内会敬老会への補助事業
②80歳・90歳・100歳の方への祝い品贈呈
③長寿番付（高砂鑑）の発行
④高齢者訪問事業



高砂鑑（長寿番付）

2　工夫していること

長年、地域社会や家族に尽くしてこられた高齢者への敬意を表して各町内会への敬老会の補助事業、節目の年齢の方へのお祝い品の贈呈の他、校区で作成している高砂鑑（長者番付表）の配布など昔からの事業も大切に続けています。

3　大事にしていること

シニアクラブの方々と交流をもち、できるだけ要望を取り入れながら事業を行うように心がけています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】北崎校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあい配食事業（もち配布）

- 開催日：令和5年12月23日(土)
- 参加人数：約80名
- 開催場所：北崎公民館

1　こんな活動をしています

校区在住の80歳以上の高齢者夫婦や70歳以上の独居の高齢者に配布するもちを小学生や地域団体の方々、また九大生にも手伝ってもらって作りました。出来上がったもちは民生委員や更生保護婦人会の皆さんで配ってもらいました。

2　工夫していること

高齢化が進んでいる北崎校区では小学生の数も減少し続けているので、九大の留学生にも手伝ってもらってもちを作っています。留学生には日本の文化を体験するいい機会になっているようです。

3　大事にしていること

近隣同士のつながりを大切にする気持ちを子どもたちに伝えていき、高齢になってもずっとここで暮らしていきたい気持ちを育てています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】玄界校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあい清掃

1　こんな活動をしています

● 開催日：①令和5年5月28日(日)②10月15日(日)

● 参加人数：①93名②80名　● 開催場所：小鷹神社、玄界東公園

玄界の住民の拠り所、憩いの場である小鷹神社と子どもたちの児童遊園の一斉清掃を行いました。島民同士顔をあわせて、お互い声かけしながら汗をながしました。

2　工夫していること

できるだけ多くの人に参加してもらうため、高台にある小鷹神社と、海の近くにある玄界東公園を、住んでいる組に応じ、分担して掃除しています。屋外の活動なので、感染症拡大のリスクの心配も低いです。

3　大事にしていること

離島ということもあり、コロナ禍以降感染拡大については慎重に考え、会食や集いの行事を見送ってきましたが、ふれあい清掃を継続してきました。屋外での交流の貴重な機会と捉え、きれいになった公園で子どもが楽しそうに遊んでいるのをみると、ホッと嬉しく感じます。

令和6年4月1日現在のものです。　copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】小呂校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

子どもと高齢者のグラウンドゴルフ大会

1　こんな活動をしています

小呂校区では、仕事（漁師など）で忙しい高齢者の方（特におじいちゃん）達と子ども達との交流を図る為に、年2回グランドゴルフ大会を行っています。

- 開催日：令和5年9月29日(金)
- 参加人数：16名
- 開催場所：小呂小中学校

2　工夫していること

島の学校は上の方にあり、高齢者の方々が行きにくい為、車での送迎をしています。高齢者の方々には、事前に案内状を配っています。

3　大事にしていること

グランドゴルフをしながらの会話。
一喜一憂しながら、お互い助け合う事。
楽しむ事。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】愛宕浜校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいカフェ

- 開催日：令和5年5月11日(木)、7月11日(火)、9月14日(木)、11月14日(火)、令和6年1月11日(木)、3月12日(火)
- 参加人数：延262人
- 開催場所：愛宕浜公民館、ﾘﾊﾞｰﾗｶﾞｰﾃﾞﾝ(9月)

1　こんな活動をしています

校区にお住まいの人たちの憩いの場、つながるきっかけの場となるよう、奇数月の第2木曜日に地域カフェを催しています。9月には会場を変更し、愛宕浜のマンション群の集会所でも出張カフェを開きました。

2　工夫していること

ホッとできるカフェに作業所のおいしいパンやお菓子のほか、楽しみにお出かけして来てもらうため、コンサートや館長のデジカメ講座、事業所の介護講座など、地域のみなさんに協力いただき、毎回多様なメニューを用意しています。

3　大事にしていること

急速に後期高齢者が増加しているという変化もあり、地域でのつながりづくりの大切さを感じています。協力いただいている社協委員のボランティアの方々に感謝しながら、人と人とがつながる場所、笑いあったり楽しんだりできる場を続けていきたいですね。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】姪北校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

配食事業

1　こんな活動をしています

新型コロナウィルス感染症の行動制限等が緩和されたので、4年ぶりに手作りのお弁当を70歳以上のお一人暮らしの方へお届けすることができました。

- 開催日：令和6年2月17日(土)
- 参加人数：336名(ボランティア30名)

2　工夫していること

「ま＝豆、ご＝ごま、わ＝ワカメ海藻、や＝野菜、さ＝魚、し＝椎茸・きのこ、い＝いも類」という7種類の食材をまんべんなく取り入れるというコンセプトで管理栄養士が献立を立てました。

3　大事にしていること

お弁当をお届けすることで、会話が生まれ、コミュニケーションをとることができ、孤立死の予防や早期発見につながります。「待っていたよ」「ありがとう」と喜んでいただきました。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会

令和5年度　共同募金の使いみち　【西区】西都校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ひとり暮らし高齢者会食会

- 開催日：令和5年10月15日(日)
- 参加人数：45名
- 開催場所：西都公民館

1　こんな活動をしています

一人暮らしの高齢者を対象に高校生との交流会を行いました。舞鶴高校の高校生吹奏楽部による演奏を聴いた後、高齢者と高校生と一緒に将来の夢の話や普段の生活の話をして楽しく過ごしました。

2　工夫していること

校区内の事業所ネットワークの協力で、会場の公民館までの往復が困難な高齢者の送迎を行っています。また、吹奏学部、合唱部の協力により高齢者に合わせた選曲で演奏や合唱を楽しんでいます。

3　大事にしていること

高校生一人一人に、自分の夢や進路を発表してもらうことで、高校生がとても身近に感じられます。自分の祖父母の病気や亡くなった体験をして、看護等の道を志す若者もいて、世代を超えて共感の温かい空気が生まれています。

copyright@社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会